

東京春祭を楽しむ(7)

—ライブ配信(7)—

1. 始めに

[Web 情報紹介【2021No.32】](#)で紹介した東京春祭 21 から興味を引いたプログラムを視聴していきます。

2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+  
→AACU-1000→TruPhase→AACU-1000→Langevin 6V6pp

プログラムは以下に示すとおりです。

美術と音楽～竹内太郎 (バロック・ギター&リュート)

日時・会場：

2021/04/03 [土] 14:00 開演 (13:40 配信開始)

東京都美術館講堂

出演：

バロック・ギター&リュート：竹内太郎

曲目：

愛の音階：バロック・ギターとリュートのための音楽「かなわぬ恋」による  
即興演奏

F.コルベッタ：シャコンヌ

J.S.バッハ：ロンド風ガヴォット (無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ  
第3番 BWV1006 より)

英国民謡：「僕は君に恋していたことに気づかなかった」、「愛の光」

作者不詳 (C.ペツォールト)：メヌエット BWV Anh.115

《アンナ・マクダレーナ・バッハの音楽帖》より

「スペインのフォリア」による即興演奏



### 3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

有料の配信の配信ということで、アカウントの取得は済んでおり、プログラムチケットの選択、チケットの支払い条件の設定、当日の演奏画面へのエントリーなど、一連の操作は前報(4)のとおりです。

配信中の画像をいくつか示します。





前半はバロック・ギターで、後半はリュートに持ち替えての演奏でした。美術と音楽というテーマのとおり、バロック・ギターを演奏している絵画の説明や楽器の説明もありました。

背景のスクリーンに映されている絵画はロンドン・ナショナル・ギャラリーにある、アントワーヌ・ヴァトールの『愛の調べ（愛の音階）』というもので、本日のテーマの

美術の対象であり、演奏者の説明によるとバロック・ギターの奏法は現実の奏法を克明に写実しているとのこと。検索してこの絵画の写真も引用しておきます。演奏曲についても説明があり、「かなわぬ恋」(グリーンズリーブスとして知られている)やガヴォットやフォリアのような馴染みの曲から初めての曲まで、時代背景や奏法の理解を深めつつ演奏を楽しむことができました。

#### 4. まとめ

東京春祭の演奏のライブ配信の受信ができました。TruPhaseの導入などの効果で配信音源の音質も向上しています。

以上